



# はまます いっぺかだれや つうしん

～石狩市浜益区地域おこし協力隊通信～

Vol.8

※「いっぺかだれや」は「みんな集まれ！語ろう！」という意味の浜益の言葉です。

発行日：平成27年1月1日

発行：石狩市浜益区地域おこし協力隊



2014年は右も左もわからない中で始まった私たちの浜益での生活をいろいろと支援していただきありがとうございました。  
浜益で初めてのお正月を迎えます。厳しい冬、生まれて初めての雪の中でのお正月です。2015年もよろしくお願いいたします。

## 12月はこんな活動しました 報告

13日（土）は浜益小学校でのもちつき大会に参加しました。小学校のみなさんが5月の田植えから一生懸命に育ててきたお米を使ってのもちつき。みんなで協力してもちつきをし、あんこを入れたおもちを丸め、お雑煮をつくっていただきました。米を育てるところから実際に食するところまでを一連で経験できる浜小の子供たちは本当に幸せだし、それを地域のみなさんが支援されているということも本当に素敵なことです。静岡では小学校でもちつきの行事はありませんでしたので、私たち自身も生まれて初めてのもちつきを体験させていただきました。実際やってみると難しさがよ～くわかりました！が、とっても楽しい経験をさせていただきました。



もちつきの後は、4年生のみなさんの「おもてなし」を受けました。お雑煮について、「のりとねぎは必要ですか？」「おもちは何個入れますか？」といった要望を聞いて、その要望に合わせたお雑煮を運んでくれます。お客様へのおもてなしについて体験を通して学ぶというこの試みはとてもいいことだなと思いました。

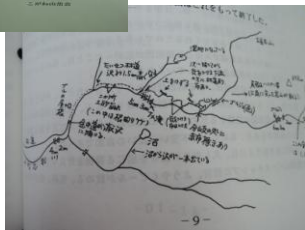
浜益小学校のみなさん、関係者のみなさん、ありがとうございました。

19日（金）はきらりで行われた浜益男塾に参加してきました。今回はお料理教室で、桜エビピラフ、ローストポーク、かぼちゃサラダ、カニ玉風スープ、そしてバニラカップケーキの5品のクリスマス料理を作りました。浜益に来てから、なかなか男性の方とゆっくりお話する機会がありませんでしたが、一緒にお料理しながら、これまでのお仕事のこと、趣味のこと、朝ドラのお話（！）まで、いろいろとお話できました。みなさんのお料理の腕前もなかなか。男塾に参加するようになってから腕をあげている方も多いようなので、これから勝明（かっちゃん）隊員もここで腕を磨かせたいと思います。よろしくお願いいたします！





第2回は、濃屋山道散策、そして黄金山登山をご一緒させていただいた **渡邊 千秋**（わたなべちあき）さんです。千秋さんは先月紹介した「荘内藩陣屋研究会」にも参加されています。多趣味な印象の千秋さんにいろいろとお話をうかがいました。



こがね山岳会の会誌と会誌の中の登山道地図。手書きの絵など、山への愛情が伝わってきます。千秋さんは黄金山の登山道整備やトイレ清掃もされています。

千秋さんは、もともと子供の頃から星が大好きで、よく浜益の空を見上げていたそう。幌に生まれ育ち、海ばかり見て育った千秋さんが、ふと、海だけではなく山にも登ってみるかと思った浜益御殿からの景色に感動し、山登りに目覚めたのが27歳の頃。そこから仲間と「こがね山岳会」を結成。さまざまな山に登るとともに、山岳会の会誌を制作し、山の魅力を毎月お知らせしていたそうです。

登山にはまり、山を登ることを楽しんできた千秋さんに、心境の変化が訪れたのは40歳の頃。登山というのは「頂上というゴールを目指すこと」ばかりではないのではないかと考えるようになり、「山道」に興味を持つようになったそうです。そして、当時まだはっきりと道がわかっていなかった「濃屋山道」に関心を持ち、その後、6年の歳月をかけて開削にかかりました。限られたメンバーで道なき道をコツコツと刈払いしていく作業は大変だったけれど、すっかり山道にはまった千秋さん。同時に歴史にも興味を持つようになったのだそうです。

今現在は「増毛山道の会」の副会長として運営にかかわられています。増毛山道の全長は浜益の幌から増毛町の別荘までの全長28キロ。そのうち開削されているのは16キロで、浜益側11キロほどは残念ながらまだ開かれていないそうです。年に数回、トレッキングのイベントを行って千秋さんもガイド役として活躍されています。イベントの際には増毛町に宿泊でいらっしゃるお客様もいるとか。山道が何か浜益の活性化に使えないか、私たちも考えていけたらと思います。

昭和26年生まれ。星が大好きだった千秋さんは当時発行まもなかった『天文ガイド』片手に富良野まで星を見に行ったことも。でも、星を見るのは「浜益の空が一番」だそうです。今度はぜひ星の話も聞いてみたいと思います。



浜益黄金フェニックスの高村莉諸（たかむら りお。浜小5年）選手が、札幌を中心に活動する「札幌ダイヤモンドガールズ」に参画しています。各自それぞれの所属チームで活動しながら、短期的に活動する女子小学生だけのチームです。部員15名と監督・コーチ、全員がオール女子です。

6月の北海道予選を勝ち抜けば、東京ドームで行われる「NPBガールズトーナメント」（全国大会）に出場することが出来ます。

今後はフェニックスとともにこちらの模様も随時報告させていただきます。東京ドーム目指して頑張り、莉諸選手！！

※札幌ダイヤモンドガールズのホームページ

<http://www.ikz.jp/hp/diamondo/>



～ 地域おこし協力隊への情報提供はこちらまで！お待ちしております ～ （瀧勝明・瀧税子）

浜益支所地域振興課内：79-2029（直通）、メール：r1405002@city.ishikari.hokkaido.jp